

# スマートものづくり導入支援（生産性向上支援）【拡充】

資本力に乏しい多くの中小企業において、生産現場の維持や技術の伝承が困難になる中、本市では「スマートものづくり」と題して、IoT導入による稼働状況の見える化等により製造工程を改善し、コスト削減につながる事例を応援しているところ。さらに、今後ますます深刻化する人材不足に対しては、ロボットや自動化装置の導入により生産性の向上を図る必要がある。

## 「IPCスマートものづくり導入支援センター」（堺市産業振興センター事業） における支援事例と対応への課題

### 【IoTによる生産性向上】

○A社

めっき層に水位センサを設置して離れた場所でもリアルタイムでわかるよう見える化

○B社

工場内にカメラを設置し、動作分析ソフトにより稼働状況を見える化

スマートものづくり導入支援補助金を活用予定

### 【ロボット（自動化）による生産性向上】

○想定事例

製造工程において、現在の手作業に変わる自動ロボット  
画像処理診断による不良検知を行う自動化装置

ロボット導入はスマートものづくり導入支援補助金の**対象外**

## スマートものづくり導入支援補助金の拡充（堺市）

上記支援を受けた企業に対し、設備等導入にあたっての補助金を交付。【補助率 1 / 2】

IoT（AI含む）枠 【現状】 上限50万×5社 ⇒ 【変更後】 上限50万円×3社  
ロボット（自動化）枠 【新規】 上限150万円×2社

令和2年度  
予算要求額 450万円